

2022年7月28日

～包装材におけるプラスチック使用量の削減に貢献～ 超高剛性 OPP フィルム「パイレン EXTOP™」シリーズを開発、製品化

当社は、一般的な二軸延伸ポリプロピレンフィルム(以下「OPP フィルム」)の約 1.7 倍の腰の強さ※1を持つ、超高剛性 OPP フィルムの製品シリーズ「パイレン EXTOP™」を新たに開発しました。防曇タイプ、高耐熱タイプなどを取りそろえ、食品包装用途を中心に 2022 年秋より販売を開始いたします。

※1: 剛性(腰の強さ)とは、材料に力が加わった際の変形しにくさを示す性質のこと

近年、消費者の環境に対する意識が世界的に高まる中、包装材におけるプラスチック使用量の削減や、リサイクルに適したモノマテリアル(単一素材)化の推進に寄与するフィルム製品の需要が増えています。

「パイレン EXTOP™」シリーズは、当社が長年培った製膜技術を駆使することで超高剛性を実現しました。一般的な OPP フィルムと同等の腰感を維持しながら、フィルムの厚みを 20% 薄くすることができるため、プラスチックの使用量や、燃焼時の二酸化炭素排出量を削減することが可能です。また、一部の銘柄では、一般的な OPP フィルムよりも耐熱性を大きく向上させました。従来は他素材のフィルムが使われていた、加熱処理が必要な用途にも使用できるため、PP 素材だけで構成されるモノマテリアルの包装材の設計が可能になります。

当社は、本年 5 月 26 日に公表した長期ビジョン「サステナブル・ビジョン 2030※2」において、フィルムのグリーン化※3比率を 2030 年度に 60%、2050 年度には 100%とすることを目標の一つとして掲げています。今後、「パイレン EXTOP™」シリーズの普及を通じて包装材の減容化・モノマテリアル化を促進し、循環型経済の実現に貢献できるよう努めていきます。

※2: 東洋紡「サステナブル・ビジョン 2030」 <https://www.toyobo.co.jp/sustainability/>

※3: バイオマス・リサイクル原料の使用や、減容化を実現すること

「減プラマーク」の運用開始について

7 月 28 日より、「パイレン EXTOP™」シリーズをはじめとする当社の環境対応フィルムを使用し、プラスチック使用量を従来比で一定以上削減していると認定されたお客さまの包装材について、環境に配慮した包装材であることを消費者に発信できるよう、当社オリジナルの「減プラマーク」を表示いただける制度を開始します。

■「減プラマーク」紹介ウェブページ:

<https://www.toyobo.co.jp/seihin/film/package/genpla.html>



以上

■お問い合わせ先

東洋紡株式会社 コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

電話: 06-6348-4210 (本社) 03-6887-8827 (東京支社) E-mail: pr_g@toyobo.jp